

安全データシート

会 社 : 株式会社 フジコー
住 所 : 伊丹市行基町1丁目5番地
担当部門 : 品質保証課
電話番号 : 072-772-1101
F A X : 072-772-0706
作 成 日 : 2016年6月11日
改 訂 日 : 2022年7月26日

[SDS番号 0904]

製品名	ニューアート
危険有害性の要約	PRTR対象化学物質を含有しない
物質の組成、成分情報	単一製品・混合物の区別 : 混合物 化学品名 (成分) 不織布 : ポリプロピレン (一般名) ポリプロピレン繊維 基布部 : ポリプロピレン (一般名) ポリプロピレンクロス 樹脂部 : スチレン・ブタジエン共重合体ラテックス (一般名) SBR系合成樹脂 官報公示整理番号 (化審法、安衛法) ポリプロピレン : (6)-402 CAS No. : No,9003-07-0 スチレン・ブタジエン共重合体ラテックス: (6)-134 CAS No. : No,9003-55-8 アンモニア: (1)-391 CAS No. : No,7664-41-7 酸化亜鉛: (1)-561 CAS No. : No,1314-13-2
応急措置	眼に入った場合 : 危険な物質ではないが、眼球を痛めない様、清浄な水で洗い流す。 異常を感じるようであれば医師の手当てを受ける。 皮膚に付着した場合 : 払い落とす。溶融物が触れた場合は、洗浄した後に火傷に対する 処置を行う。異常を感じるようであれば医師の手当てを受ける。 吸入した場合 : 少量であれば問題ないが、異常を感じるようであれば医師の手当てを受ける。 溶融物が発生するガスを吸って気分が悪くなった場合は、ただちに新鮮な 空気の場所に移し、回復を待つ。回復しない時は医師の手当てを受ける。 飲み込んだ場合 : 危険な物質ではないが出来るだけ吐き出し、異常を感じるようであれば 医師の手当てを受ける。
火災時の措置	消火方法 : 一般火災と同じ消火方法を適用する。周囲の火災状況に適した消火剤を 選択し、使用する。 消火活動は風上から行い、必要に応じて適切な保護具を着用する。 消火剤 : 水、炭酸ガス、泡沫消火剤、粉末消火剤が有効。

漏出時の措置 : 清掃し、除去する。

取扱い及び保管上の注意

取扱い : (1) 繊維の埃を吸入しない様に、また眼に入らない様に、適切な保護具を着用して作業する。

(2) 火気を避ける。

(3) 転倒、落下、衝撃を与える等の乱暴な取扱いをしない。

保管 : (1) 直射日光、雨水等をさけ、室内に保管する。

(2) 火気や熱源より遠ざけて保管する。

曝露防止措置

管理方法 : 該当基準なし

許容濃度 : 該当基準なし

保護具 : 防塵マスク、保護眼鏡、保護手袋等、定められた保護具を着用することが好ましい。

物理的及び化学的性質

【物理的状态】

形状: 樹脂含浸繊維状固体 (結集体)

【物理的状态が変化する特定の温度/温度範囲】

* ポリプロピレン

* スチレン・ブタジエン
共重合ラテックス

融点 : 165~176°C

: 約0°C(凝固点)

引火点 : なし

: なし

比重 : 0.90~0.91

: 約1.38

溶解性 水 : 不溶

: 混和

その他 : 一般溶剤には不溶

: 臭いはほとんどなし

(酸、アルカリ水溶液にも不溶)

有害性情報

急性毒性 : 通常取扱いでは無し

皮膚貼付テスト : アレルギー性の強い体質の人では、かゆみや発疹を伴うことがある。

継続的な皮膚接触により、炎症を起こすことがある。

環境影響情報

分解性 : 知見なし

畜毒性 : 知見なし

魚毒性 : 樹脂の粘着性のため水生生物(魚類等)の呼吸を妨げることがある。

前処理なしに河川等に投入してはならない。

廃棄上の注意 : 地域の固形廃棄物処理基準に基づき廃棄する。

焼却する時は、管理された焼却施設を用いて、大気汚染防止法に適した方法で

焼却する。

輸送上の注意

(1)梱包材が破損しない様に乱暴な取扱いは避ける。

主な適用法令

消防法：消防法施行令 第4条の3に該当

毒劇法：非該当

PRTR法：指定化学物質に非該当

安衛法：政令番号39、188

記載内容の取扱いについて

この製品安全データシートの記載内容は、工業的用途について一般的な取扱い等を前提として、一般に入手可能な文献及び自社データに基づいて作成しておりますが、危険・有害性の評価に関しては必ずしも充分ではありませんので、取扱いには充分注意して下さい。

注意事項は、通常取扱いについて記述したものであって、安全を保証するものではありません。従って、ここに記載した製品の特別な取扱いの場合には、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご使用下さい。

注意：医学的用途で、人体に移植及び恒久的に体液と直接接触する用途に使用しないで下さい。